

## 静岡県 富士圏域

誰もが安心して暮らせる地域を  
目指して…

富士圏域では……

精神科病院からの退院に向けた支援を進め、障害・年齢にかかわらず誰もが安心して暮らせる地域づくりを「官民協働」「多職種協働」で目指していきます。

1 富士圏域の基礎情報

基本情報

市町村数 (H29年3月末)	2市		
人口 (H29年3月末)	376,829人		
精神科病院の数 (H28年12月末)	5病院		
精神科病床数 (H28年12月末)	936床		
入院精神障害者数 (H28年6月末)	3か月未満：187人 (23.6%)		
	3か月以上1年未満：133人 (16.8%)		
	1年以上：471人 (59.6%)		
	うち65歳未満：219人		
	うち65歳以上：252人		
退院率 (H28年6月末)	入院後3か月時点：45.3%		
	入院後6か月時点：73.3%		
	入院後1年時点：90.7%		
相談支援事業所数 (H29年3月末)	基幹相談支援センター：1		
	一般相談事業所数：8		
	特定相談事業所数：20		
障害福祉サービスの利用状況 (H29年3月)	地域移行支援サービス：3人		
	地域定着支援サービス：5人		
(自立支援) 協議会の開催頻度 (H28年)	2回/年		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	障害保健福祉圏域	有・無	1カ所
	市町村	有・無	0カ所

※H29年3月時点

## 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

### ・（１）地域移行推進連携会議

行政機関、医療関係者、福祉事業所（障害・高齢）等、関係団体等から構成する地域移行推進連携会議を開催する。医療と福祉、障害と高齢分野の関係者が集まり現状と課題を共有することで、地域移行を促進し、障害・高齢に関わらず包括的に支援できる体制づくりを目指す。

### （２）圏域での人材育成と啓発活動

地域移行を促進し、包括的に支援できる人材の育成のため、関係者向けの研修会等を実施する。行政・医療・福祉・障害・高齢、ピア、家族等、幅広い対象者に向けた研修を実施することにより、地域移行を促進する人材育成と圏域での支援体制の構築を目指す。

### （３）精神科病院からの退院に向けた支援

体験の場の提供、ピアの活用等により退院意欲喚起と退院支援の意欲喚起に取り組む

### （４）地域生活を支える仕組みづくり

地域の自立支援協議会等とも連動し、地域体制整備に取り組む

### 3 評価指標の設定状況

【静岡県全体】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32
1年以上の 長期在院者数	3,518人	3,244人			
入院後3ヶ月 時点の退院率	57.8%	64%以上			
入院後1年 時点の退院率	88.6%	91%以上			

【富士圏域】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32
地域移行支援 利用者数	12人	H28年度以上			
地域定着支援 利用者数	10人	H28年度以上			

【設定理由（根拠）】

- ・ 地域移行支援の取組実施に係る指標であるため。

## 4 事業の進捗状況 ※平成29年9月末時点

### ・地域移行推進連携会議

行政機関、医療関係者、福祉事業所（障害・高齢）等、関係団体等から構成する地域移行推進連携会議を開催。現状と課題を共有し、地域移行を促進し、障害・高齢に関わらず包括的に支援できる体制づくりを目指している。

### ・圏域での人材育成と啓発活動

圏域の精神科病院で病院内研修を企画。企画内容を共有し実施に向けた準備を進めている。11月からの実施に向けて準備を進めている。

### ・精神科病院からの退院に向けた支援

体験の場を提供、職員同行での外出や、単独での外出・外泊を実施している。退院が具体的になる患者も出ている。

退院した患者と入院中の患者が交流する機会を持ち、当事者同士の交流から退院への不安軽減、退院意欲喚起を図っている。

### ・地域生活を支える仕組みづくり

地域の自立支援協議会等とも連動し、圏域単位での取り組みを進めている

## 5 現時点での課題・悩み

### <課題・悩み>

- ・入院中の患者に対する啓発のための媒体作成
- ・当事者の活動の場が少なく、当事者の力の活用が不十分
- ・障害と介護との連携が不十分
- ・地域協議会における協議の場がない
- ・自立訓練、生活体験の機会がなく、あったとしても限定的
- ・地域移行を推進する人材の育成が不十分
- ・地域生活支援拠点の検討

### <他自治体への質問>

- ・医療機関における効果的な取り組み

## 6

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた  
平成29年度の取組スケジュール

## 平成29年度の目標

1. 人材育成
2. 普及啓発
3. 地域生活支援システムの構築

時期(月)	実施内容	担当
H29年4月～ (通年)	地域移行推進連携会議の開催 体験プログラムの実施	県、市 精神科病院、ピア 地域援助事業者
H29年11月～	圏域内各精神科病院における研修会の実施 (それぞれの病院の現状に合わせた内容で研修会を企画、実施。病院職員への啓発、人材育成を目的とする)	県、市 精神科病院、ピア 相談支援事業所
H29年11月	圏域研修(障害・高齢合同研修)の実施	県、市
H30年2月	地域生活支援基礎研修の実施	県、市